

★ひこぼしブックのご案内★

★ひこぼしブックって何？

1

お子さんに関わる人にお子さんのことを知ってもらい、安心して社会生活を送ることができるようになるための支援ツールです。

発達の気になるお子さんや、療育などの支援を必要とするお子さんの特性や困りごとへの対応方法などを記録します。

生まれてからの成長・発達の様子や、成長過程での相談・支援の内容を整理しておくことにより、就学や進級などの際にスムーズで切れ目のない支援が受けられるようにするとともに、さまざまな生活場面で周囲の人に理解してもらうために活用できます。

★ひこぼしブックのメリットは？

学校や関係機関が変わるたびに、同じことを繰り返し伝えるという負担が少なくなります

必要なシートだけを家族や子どもを支援する人たちにコピーして提出することもできます

これまでの育ちの様子や支援内容などを整理してわかりやすく伝えることができます



子どもの育ちの様子やこれまでのできごとを確認したり、振り返ることができる記録になります

連続性のある一貫したサポートを受けることが期待できます

裏面もご覧ください

★使い方は？

保護者の方が支援者に知ってほしい
ことを記入してください。

保育所(園)、幼稚園、学校や支援機関
からもらった資料等を一緒にとじて
おくこともできます。



全部記入する必要はありません。
子どもの状況に応じて必要な
シート、項目に記入しましょう。

記入が難しいところは保育所(園)
や幼稚園、学校の先生や支援機関
の人たちと相談して作成すること
もできます。

お誕生日や、進級・進学などのタイミングで内容を確認して、お子さんの
状況に合わせて追加・変更しましょう。

★ひこぼしブックでは、以下の項目についてシートをご用意していますが、必要に
応じて柔軟にご利用ください。

【主な記入項目】

☆今のわたしのこと（氏名・住所・家族構成など） ☆サポート情報（自分で
できること・支援が必要なこと等） ☆生い立ち（出産時・出生後・発達の
状況等） ☆利用している福祉サービス ☆医療について（体質、アレルギー、
お薬、受けている医療、病歴など） ☆知っておいてほしいこと など

ひこぼしブックは、以下の場所で配布しています。

- 健康福祉部福祉事務所 障害福祉担当（市役所別館1階）
- 子ども未来部 公立保育幼稚園課（市役所別館5階）
- 子どもの育ち見守りセンター（サンプラザ3号館4階）、
- 健康福祉部地域健康福祉室 母子保健担当（市立保健センター内）
- すこやか健康相談室 北部リーフ（北部支所内）
- 市立ひらかた子ども発達支援センター（枚方市磯島北町3-2）

障害福祉担当ホームページでダウンロードすることもできます。

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000018055.html>



【ひこぼしブックについてのお問合せ先】

枚方市健康福祉部 福祉事務所 障害福祉担当

TEL 072-841-1457

FAX 072-841-5123

mail shogaif@city.hirakata.osaka.jp